

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	大きさが 10-30mm で平らな形のポリープを当院にてスネア先端刺入法内視鏡的粘膜切除術を用いて切除された患者さん			
②研究課題名	大型の表面型大腸腫瘍に対するスネア先端刺入法内視鏡的粘膜切除術の安全性と有用性に関する遡及的検討			
③実施予定期間	2018 年 4 月 ~ 2018 年 12 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	今井健一郎	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	今井健一郎	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	内視鏡、病理検査結果			
⑧目的	大腸ポリープを切除する際、スネアという金属製の輪っかでポリープをつかみ、電気を流し焼いて切る、内視鏡的粘膜切除術（EMR）という方法が広く行われています。ただし、サイズが大きい、平らな形のポリープは EMR が難しい場合があります。スネアの先端を引っかけて切除するスネア先端刺入法 EMR はそのような病変でも比較的容易に切除できる可能性があると考えていますが、まだよく分かっていません。本研究の目的は 10mm から 30mm までの大きさの、平らな形のポリープに対する、スネア先端刺入法 EMR の安全性と有用性を検討することです。			
⑨方法	2013 年 4 月から 2015 年 7 月までの期間に、当院にて 10-30mm 大の平らな大腸ポリープと診断されて、スネア先端刺入法 EMR を用いて切除された、40-79 歳の患者さんを対象に、病変を一度の切除できれいに切り切れた割合、さらに顕微鏡でもきれいに切り切れたと判断された割合、経過観察の検査で病気が残っていた割合、偶発症の頻度を調べました。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018 年 3 月 12 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。